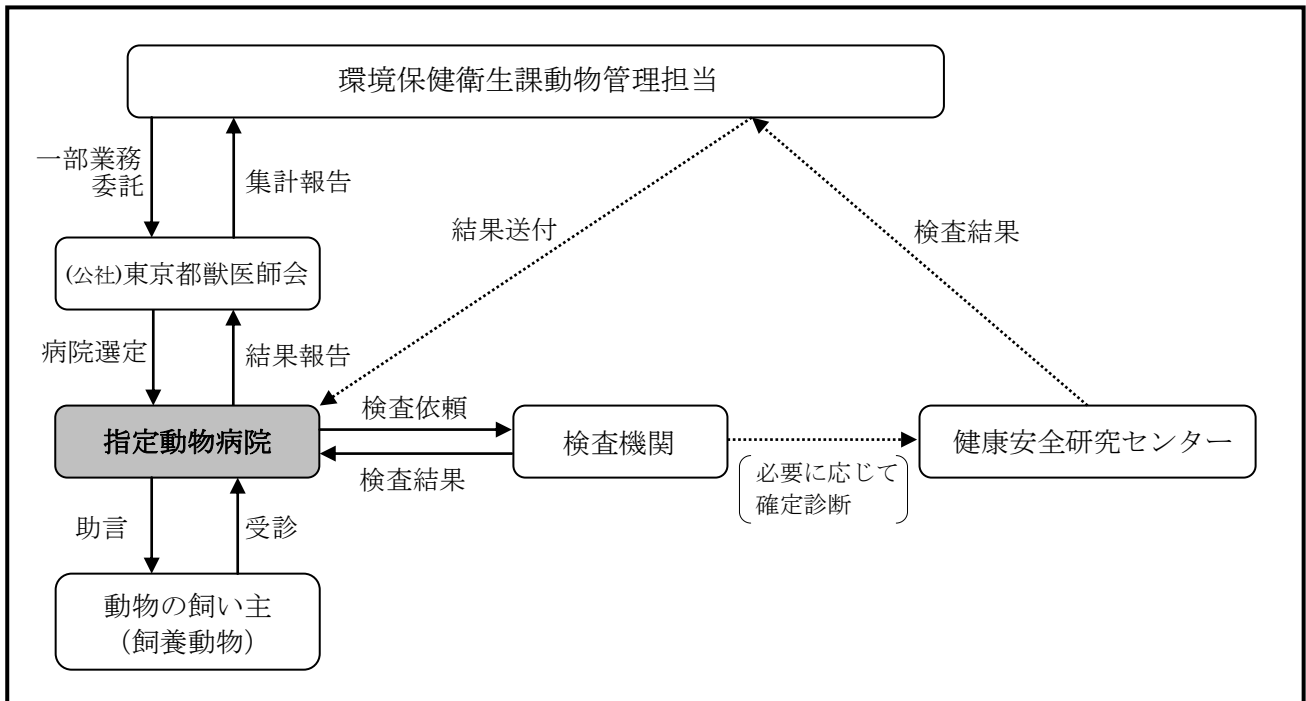


平成30年度動物病院における動物由来感染症モニタリング事業計画（案）

1 目的

動物由来感染症の動物での発生状況を把握するため、都内の動物病院における動物由来感染症の診断状況を集約し、発生状況のモニタリングを実施する。

2 事業概要



1 モニタリング調査

【実施期間】 平成30年4月～平成31年3月（計12か月）

【調査対象動物】 指定動物病院を受診した犬・猫

【調査対象とする動物由来感染症】

犬	猫
皮膚糸状菌	皮膚糸状菌
疥癬	疥癬
回虫症	回虫症
ジアルジア症	ジアルジア症
瓜実条虫症	瓜実条虫症
犬糸状虫症	犬糸状虫症
犬ブルセラ症	トキソプラズマ症

【調査方法】 指定動物病院20病院における、月ごとの診察頭数及び調査項目に感染していると診断した頭数の報告を受ける。

2 サンプルング調査

【実施期間】 平成30年4月～平成31年3月（計12か月）

【調査対象及び検体数】 指定動物病院のうち病原体定点6病院において、飼い主から了承を得られた犬及び猫の糞便 各84検体

【調査対象とする病原体及び調査方法】

検査項目	調査方法
黄色ブドウ球菌 大腸菌、大腸菌O抗原 サルモネラ菌 エルシニア・エンテロコリチカ 赤痢菌 腸炎ビブリオ バシラス・セレウス カンピロバクター	分離培養法

【調査方法】 病原体定点から検査機関に、便検査を依頼し、検査結果の報告を受ける。